

ひよこぐみだより No.8

H. 25、11月 8日(金)



2階のテラスで遊んでいた子どもたちに、園庭の桜の色づいた葉が、風に舞いながら飛んできました。「これから、寒くなってきますよー」と伝えてくれているように思えます。

でも、子どもたちは、テラスに出ると、花壇の中や、足洗い場の水道の蛇口をのぞいたり、好奇心旺盛です。廊下からテラスへと遊び場所が広がり、子どもたちの探検はまだ続きそうです。もう少し、暖かい日が続いてほしいなと思っています。



★手をつないでの遠足に出かけています！

10月から始めている手をつないでの遠足は、ひとりの子どもが保育士に抱っこされたり、二人で手をつないだりして近くの公園へ遊びに行きます。リュックにはお茶とおやつを入れて、さあ行ってきまーす。

行きかう人や車や犬にも「こんにちは」と挨拶をして、公園ではすべり台や動物の乗り物に乗ったりして、先生と二人きりの時間を過ごします。出かける前の子どもの顔が、帰ってきた時には輝くような幸せな微笑みをたたえて「ただいま」です。

11月中旬までにはひよこ組全員の遠足が終わります。様子はどうぞ保育室の写真でござんくださいね。



★ お母さんといっしょにあそびましょう ★一本橋こちょこちょ

いっぽんばしこーちょこちょ
たたいてつーねって
かいだん登ってこちょ・こちょ・こちょ



くすくす、ケラケラ、笑って子どもたちはくすぐったいけれど、お母さんに触れられて大満足ですよ。

★風邪にご用心

10月はRS ウイルス感染症や嘔吐下痢などで体調を崩した子どもたちがいました。お母さん方も看病など大変だったでしょう。これから冬に向かって、風邪も増えてきそうです。室内の温度や換気に気をつけ、こまめに鼻水を拭いてあげたり、手洗いで風邪を予防していきましょう。



★生活発表会は12月20日(金)午前中です。

いつもの元気で可愛い様子を見ていただくのが楽しみですが、たくさんの皆様の前では、泣き顔も！ これも育ちのプロセスです。



(記 福岡)



平成25年11月8日(金)発行

朝夕の冷たい風が身に染みてきました。園庭の桜の葉っぱは寒さに耐えきれず、ブルブル震えて落ち、冬支度を始めています。ジャガイモの葉っぱが青々と育った園庭で、子ども達は元気いっばいに遊んでいます。

～みんなは保育園？～

10月から保育士と2人で手をつないで遠足へ行っています。手作りのカバンを持ってなかよし公園や槻田一丁目東公園へ行っています。

保育園の窓から見える工事が気になっていた愛梨ちゃんと志津菜ちゃんは工事の様子を立ち止まって見ていました。

葉っぱをたくさん拾った心春ちゃん、奏羽ちゃん、市華ちゃん汐里ちゃん。優奈ちゃんと莉央ちゃんはドングリを拾って帰りました。

倅希くんと健人くんは米週行きますよ。どんなお土産を持って来てくれるでしょうかね。

みんなが拾ったものでいろんな物を作ってみようと思います。楽しみです。

～きのこ～

ある日の給食の時間の時のひとこまでです。

「“けんちん汁”ですよ。」と保育士が言うと、優奈ちゃんが「健ちゃん汁?」と聞き直してきました。みんなも「健ちゃん汁だ!」となんだか嬉しそうです。健人君は少し照れているかのように「健ちゃんじゃないよ～」と笑っています。

保育士はけんちん汁を子どもたちと見ながら何が入っているか見ていきました。人参、白菜、大根とたくさんの野菜。そしてきのこのしめじが入っていました。倅希君が「きのこだー。」と大きな声で言いました。汐里ちゃんはその声につられて、「き、き、きのこ、き、き、きのこ♪」と歌い始めました。みんなと一緒に“きのこ”の歌をうたいました。歌も体操も食べるきのこも大好きなすみれ組の子どもたちです。



～今月の絵本の紹介～

「おつきさまこんばんは」童謡「つき」の歌詞に沿って物語が進んでいきます。“おしまい”と絵本を閉じると子ども達の顔が同じ表情になります。「もう1回!」といつも声がかかる一冊です。



1歳児 中西裕子 有田洋子



ちゅうりっぷだより 第8号

「ころんころんいしころ」

H25.11.8 (金)

外遊びが大好きな子ども達。この日もお天気がよく園庭で4~5人の子ども達が遊んでいました。見るとバケツに石を入れたり、手にもって石を見せ合いこしてました。

「これかくかくいしよね」「これは、ごつごついし」「僕のはあかいし」と、自分のもっている石を見せては地面に置いていました。

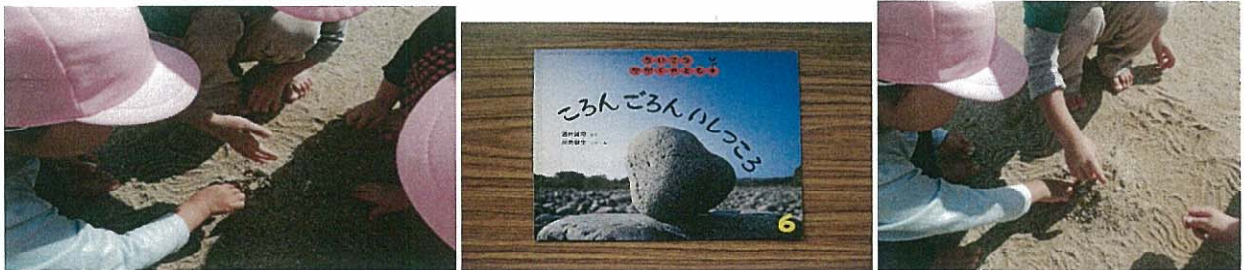
すると、S君が「ねえ、ころんころんいしころやね」と言うと、周りの友だちが「お山つくって高くしよう」で、お山つくることになり石を集め始めました。

それを見て私は、クラスで読んでいる絵本を表現しているようなので、そっと見守りました。Nちゃんが私のそばに来て「先生あとでころんころんの本読んで」といいました。「うんわかった。さっき石ころあそびしてたもんね」と言うと、ニコッと笑ってうなずいてくれました。

食事の時間になり保育室に入るとNちゃんは、じっと石を手に握ったままでした。

「あっ石もってきたん？さっきあそんでた石やね」と言うとNちゃんは石をぎゅっと握ったままです。「どんな石か先生みたいけど見せてくれる？見たいなあ」というとギュッと握っていた手がパッと広がり白い石一つが手のひらにのっていました。そして、「持って帰る」と小さな声で言ったのでNちゃんの耳もとで「いいよ、カバンの中に入れておいで」と言うと、またギュッと握ってカバンを開けて急いで中に入れました。

「ころんころんいしころ」の絵本を読み始めると子どもたちの表情は穏やかで絵本の中の石ころを見つけて遊んだ満足した表情でした。大切な石を自分のものとしてそっとカバンに入れた秘めた喜びNちゃんにとってはダイヤモンド！その喜びに寄り添える保育士の嬉しさを私もそっと大切にしたいです。



手をつないで遠足 ～「今日はだあれ？」～

お天気がいいと子どもから「せんせい今日は誰が遠足いくと？」と聞いてきます。

手つなぎの遠足に行った子どもは、自分の写真を嬉しそうに見て「ママに言う」と言ったり、拾ったどんぐりや葉っぱをみんなに見せています。

今から手つなぎの遠足に出かける子どもたちは「いつ行く？」と聞いています。

「お天気のいい日に行くよ、待っててね」と一緒に夢見ています。

園を出発すると道端の花や草に目を向けて色々話しかけたりして、保育士とニコリしています。

お天気を空を見上げ「あっカラス」「ヘリコプター」と指さすのです。可愛いでしょう。

保育士と手をつないだ子どもはしあわせいっぱいです。

2歳児担任：河内・唐木・猿渡・梅野



H25. 11. 8 (金)

「 また行きたいね ♪ 」

先日、こすもす組は歩いて中央公園に遠足に行きました。お弁当と水筒の入ったリュックを背負っての道のりでしたが、金毘羅と皿倉山を登った子どもたちです。重さも気にならないくらい、元気に歩いていました。先頭の男の子2人が、車が近づくと「危ない、ストップ」と止まって、「青になったら、行くんよね。」と信号を待ち、交通ルールを守って歩くことができていました。

中央公園では、すべり台を遊んだり、友だちと追いかけてっこをしたり、おいしいお弁当を食べたりと、とても楽しかったようです。帰り道では、「また来たいね。」「歩くの楽しいね。」という声が聞かれました。金毘羅登山の時には、ぐったり疲れた様子の子もたちでした。体育大会や皿倉登山で鍛えた心と身体が頼もしく、尊い経験だったなあと、実感させられました。この日の遠足は、体育大会の総仕上げで、がんばった育ちのごぼうびになりました。



“にんじんさんが赤いわけ”というパネルシアターをしました。その日の給食に人参がありました。「あ、にんじんさんがあがるよ。熱いお風呂にずっと入ってたから赤くなったんよねえ」「ほんとに赤いねえ」と話していました。そして、ごちそうさまをした後にSちゃんが、「ニンジンさん、ありがとう、おいしかったよ。」と言ったことに、驚きました。そして経験を通していろいろなことを知り、感謝できる子どもたちに育ってほしいなと思いました。



今、子どもたちは、タンバリンやすず、ウッドブロックなどの楽器を使って歌をうたったり、絵本を読んで表現遊びをしたりすることを喜んでいきます。生活発表会では、子どもたちの好きな歌や絵本の中から選んだ表現遊び等で自分の力を思い切り発揮できたらと思います。

「 赤ちゃんのお手てってどれ! ? 」

“もみじ”という歌をうたいました。その中に“ぱっとひろげたあかちゃんのおててのようでかわいいな”という歌詞があり、「ねえ、先生、赤ちゃんのお手手の葉っぱってどんなの?」とある子が聞きました。すると他の子が「赤ちゃんのお手てやけ、こんなかなあ」と自分の手を広げて答えています。園庭にも“いろはもみじ”の木があるので一緒に探しに行きました。どこにあるかは言わずにいると、“赤ちゃんのお手て”をヒントに、畑のさつまいもの葉やブルーベリーの葉を見ながら、「何か違うなあ」と手を見ながらさがしていました。そして、「先生、あったー!!」と見つめました。それを聞いた他の子も集まり、みんな自分の手を広げて「あっ、本当だ」と確認。こんな体験をたくさんしていけたらと思った出来事でした。



第8号



平成25年11月8日(金)

☆ “いのちのたび博物館” に行ってきました！

10月31日、子どもたちがずっと楽しみにしていた遠足に行ってきました。博物館では、「あっ！ティラノサウルス！」「マメンチサウルスもある！」と知っている名前を言ったり、分からない時は、「これは何ていう名前？」と保育士に尋ねたりして、化石や昆虫のレプリカなど、見るもの全てに興味津々な様子で、大興奮の子どもたちでした。

動く恐竜の迫力に、驚いたり、怖がったり、また、恐竜の鳴き声を真似て、威嚇してみたり…。

魚のレプリカを見て、「おいしそう！〇〇これ食べたい！」と言ったり…。生きた化石と言われる貝のレプリカを見て、「これ、ヤドカリが着とったやつやん！」と言ったり…。

子どもたちの言動に、私たち保育士は頬が緩みっぱなしの一日でした。子どもたちが「また行きたい！」と言うほど、楽しい遠足となったようです。



☆小さな保育士さん♪

これは、ある日の昼食後のひとコマです。歯磨きを終えたAちゃんが、絵本コーナーから絵本を持ってきて、椅子に座り、まるで誰かに読み聞かせているかのように読み始めました。するとその後、歯磨きを終えた子どもたちが次々とAちゃんと同じように自分で絵本を持ってきて、椅子に座り、読み始めました。平仮名が少しずつ読めるようになってきて、まだ、たどたどしいながらも、自分で選んだ絵本を真剣に読んでいる姿があまりにかわいらしくて、思わず撮影した1枚です。



☆乾布摩擦と裸マラソンをしています！

今週から昼食前の時間に乾布摩擦と裸マラソンを始めました。

初日は、今年初めてのこすもすさんと一緒にしました。3月以来、久しぶりの乾布摩擦ということと、こすもすさんが見ていることで、先輩としての意識も加わり、体の擦り方や「1、2！」「3、4！」というかけ声から、気合が入っているのを感じました。

乾布摩擦・裸マラソンは、月曜日から金曜日まで毎日行う予定ですが、これから体調を崩しやすい時期になりますので、もし体調が悪い時は、登園時や連絡帳にてお知らせいただきますよう、よろしくお願いします。

☆イオンにクリスマスツリーが飾られます！

今年もイオンモール八幡東店さんより依頼があり、ふたば保育園のクリスマスツリーが店内に飾られます。イオンモール八幡東店に行かれた際は、ぜひ探してみられて下さいね。

☆内科検診について

11月13日(水)12:00～園の嘱託医の松井医院さんが来園され、内科検診をしていただきます。当日は、なるべくお休みされないように、ご協力よろしくお願い致します。



4歳児担任 嶋津 由佳・田中 佑奈



たんぽぽだより



H25. 11. 8 (金) 発行

日暮れの早さと風の冷たさに立冬の気配が感じら、園庭の木々や川沿いのイチョウが、秋の深まりを感じさせます。

体育大会みんなで頑張りました！

マラソン大会では、初体験の4キロのマラソンにチャレンジし完走しました。

子どもたちに「山登りでは、今までより登る時間が早かったし、みんなの足強そうだからマラソン大会では、高見のスピナまで走ってみたらどうかぁと思うんだけど、どうかな？」と話す。「高見のスピナ？行ったことないからわからない。走る前に行ってみようよ」と言う話になり下見をすることになりました。下見をして、実際自分たちで歩いてみました。「大丈夫だよ！走れる！」と一致団結しました。子どもたちのやる気に驚かされ、私たち保育士も負けてられないと思いました。実際、走ってみると簡単な距離ではありませんでした。子ども達は走りながら段差につまずいて転んだりしましたが、「大丈夫？ 怪我してない？あと少しだからガンバロウ！」と励まし合う姿に子どもたちは、自分だけでなくクラス全員で乗り越えようとする仲間意識が強く表れるようになり、子ども達のたくましさや育ちの尊さを感じることができた体育大会でした。



蒼君は、おたふく風邪になったので一緒に走れませんでした、応援をしてくれました♪



生活発表会

12月21日(土)に生活発表会を行います。

今年のテーマは『いのち』です。

いのちの大切さ、恵みをいただく自然や周囲の方々に感謝をして、劇や合奏などの表現を通しておがとうの気持ちを子ども達と共に皆様にお伝えしたいと思います。

お知らせ

★11月15日(金)は、車椅子バスケットの観戦に総合体育館に行きます。

☆天疫神社に七五三参拝に行きます。日程は決まりましたらお伝えいたします。